

# 特集 コロナ融資の返済始まる 病院経営の今と対策

病院経営コンサルタントである  
ヘルスケアソリューションズ村山社長にお話を伺いました。

## 今回のこみゅりんく講師



### 村山 浩 社長

ヘルスケアソリューションズ(株)  
(東京都千代田区)

コロナ禍のゼロゼロ融資の返済が2025年度から本格的に開始されるに際し、「病院が抱える課題と対策」に関して日経新聞(9/11号)に記事が掲載された。

アフターコロナで収益が戻らず赤字になる病院が増える中、2025年からコロナ融資の返済が始まり、病院経営はますます厳しくなります。超高齢化社会の日本では、患者数の減少が予測され、「収益増加」には「一人当たりの単価」を向上させることが不可欠です。具体的には診療報酬の点数を「取り切る」ことが重要。点数を取り切ると聞くと、患者からお金を搾り取っている印象を持つ方もいるかもしれませんが、実際には厚労省が患者に有益と判断した治療のみ診療報酬が認められているため、適切な診療の実施は妥当といえます。では、点数を取り切るには、どうすれば良いのでしょうか。ポイントは3点です。

- ①計画通りの診療
- ②計画的な退院・転棟
- ③診療報酬改定への対応

各施策は、一気に大幅な収益増には繋がりませんが、10%程度の向上が見込まれるでしょう。病院経営が厳しい状況だからこそ、小さな改善を積み重ね、収益向上を目指しましょう。

## Q.月刊こみゅりんくとは？

(株)プレアデスセブンが主催する、病院経営に関するオンライン講座「こみゅりんく」の内容や、お役立ち情報をまとめた情報誌です。講座の詳細は裏面に記載しています。

### ①計画的な診療

地域連携室が紹介から外来・入院タイミングを調整し、入院中は診療計画にそって治療が行われます。診療が予定通り進まない場合には、各部署の担当者がリアルタイムで話し合い、治療、リハ、指導等を実施して点数が取りきれるように修正を加えます。

### ②計画的な退院

退院準備を計画的に進めることで、退院時に算定できる様々な指導料や地域連携の加算が見込めるだけでなく、入院基本料がより高い病棟への転棟ができます。医師の判断で急遽退院させるのではなく、看護師長が主体となり入念に準備を進めます。

### ③診療報酬改定への対応

診療報酬改定後の収益変動要因をITツールで分析し、対策を講じる必要があります。また、連携する病院・クリニック・介護施設の診療/介護報酬の変化も把握し、協力体制の強化を図ります。診療報酬の知識を活かし、実際の診療に反映させることで効果が生まれます。

今月の



pick up User

## 武田病院グループ様 (京都府)

### Q.導入の目的は？

グループ内急性期3病院の電子カルテを使用した統計データ・KPIを効率的かつ間違いなく作成でき、統一したフォーマットで出力できるツールを探していました。3病院の統一した形でのデータの作成と可視化の為に、BIツールとして、こころんくを導入しました。出来上がったデータは、欲しい形に生成されています。

### Q.導入後の効果は？

導入前は、各システムから情報を抽出し、膨大な数のExcelシートで集計し、日報・週報・月報を作成することに時間と人手をかけていました。こころんくは、電子カルテ情報を直接参照するので既存の手作り帳票では、うまく抽出できなかった細やかな経営指標も収集でき、日々蓄積される膨大な診療データを、法人経営へ迅速に反映出来るようになりました。



#### 【グループ病床】

康生会武田病院 384床  
医仁会武田病院 500床  
宇治武田病院 177床

#### 【特徴】

急性期から回復期、慢性期、在宅・介護まで展開する、  
京都府最大の民間医療法人グループ

## 地域連携推室から発信 経営改善コミュニティ こみゅりんく



人口減少、病床機能の変革…

これからの「地域包括ケア戦略」を明確にしてエリア内の急性期やクリニック、在宅、介護から愛される「地域No1病院」を目指しデータに基づく戦術を学びます。

現状、看護部主導でのベッドコントロールからチームでの活動へと、変化するきっかけとなりました。

#### 参加者の声

他施設や他院から当院に対する要望を聞いたことで、改善策の検討を、部署内で話し合うことができました。

日程 第4期 2024年11月11日(月)～

回数 全5回 (講座3回)

方法 オンライン

費用 無料

資料と申込は [こちら](#)



経営改善の実践的ノウハウを学ぶ「こみゅりんく」で次の一手を！